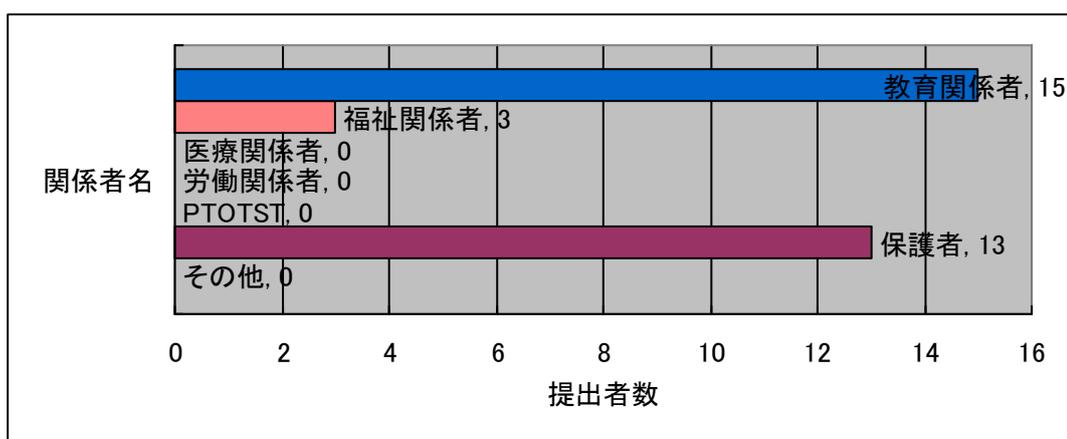


9月4日 第14回研修会 アンケート集計

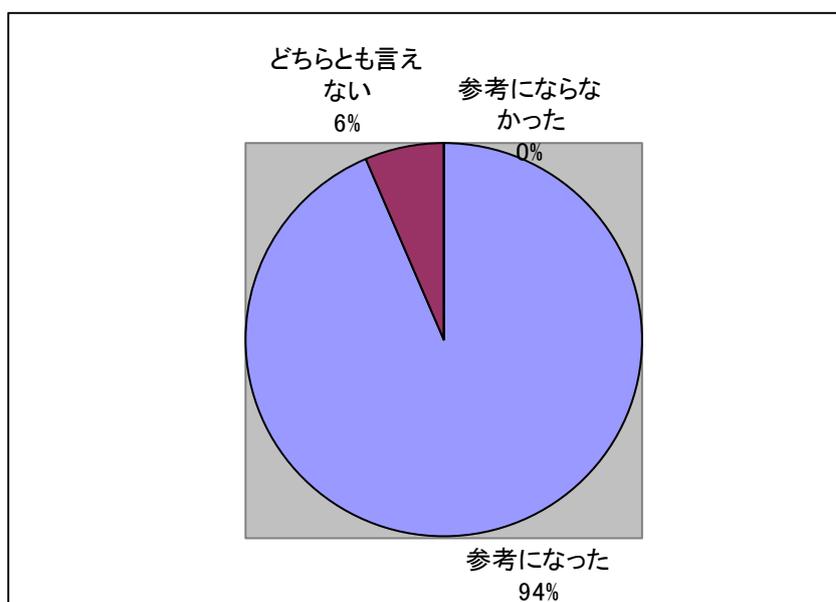
1. 回収率 82% (アンケート提出者 31/38名)

2. 関係者の内訳 (提出者)



3. 満足度

提出者の多くが、「参考になった」との回答でした。デモによる実際の指導場面を見ることができたことや、グループごとで情報共有できたことが「参考になった」そうです。



【「参考になった」理由】

(教育関係者)

- ・ 少人数で、しかも実際にお子さんの PECS のデモを見せていただいて、充実していました。
- ・ デモが実際見ることができて良かったです (多数)。
- ・ 強化子をどうするが迷っていましたが、アセスメントや参考になる話をたくさん聞きました。
- ・ 具体的なデモを見させていただいたので、その後の話がわかりやすかったです。
- ・ グループ協議の時にアドバイスをいただけ、良かったです。

(福祉関係者)

- ・ 実際にデモをみさせていただき、これから PECS をするかもしれないので参考になりました。

(保護者)

- ・ グループ協議の時にアドバイスをいただけ、良かったです。
- ・ 助言者のお話が参考になりました。いつも一人でとりくんでいるので、この場はありがたかったです。
- ・ 少人数のデモが実践的でわかりやすかったです。
- ・ デモで子どもの ICT 機器の支援の可能性が広がり、嬉しかったです。
- ・ まだ PECS を実践してなかったので、やり方の一部がわかり、良かったです。
- ・ 子どもの目線、立場になってくださる方のお話が聞けたこと。気持ちが楽になりました。伝え方の理解もしやすかったです。
- ・ 初めて参加しましたが、絵カードの重要性が理解できました。
- ・ 自発性や絵カードの学習の大切さがわかりました (2 名)。
- ・ 実際にデモに参加でき、入り口に立てたと思います。少しずつ勉強して役立てていきたいです。

【「どちらとも言えない」理由】

(福祉関係者)

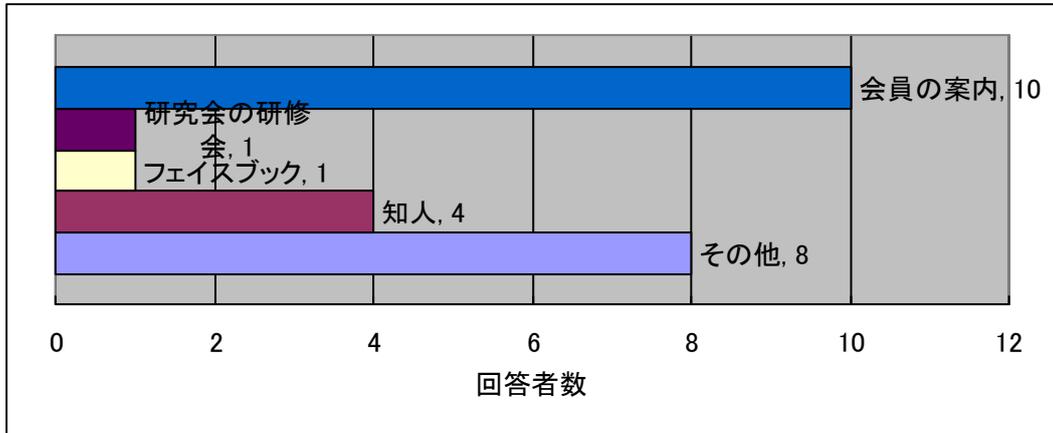
- ・ まだ全然理解していないので、PECS の有効性がまだ???です。

(保護者)

- ・ 自閉症スペクトラムの支援としては優れているが、使用できる時、できない時と完璧でないこと。また、子どもによって特性が違うため。

4. 研修会を知った情報源

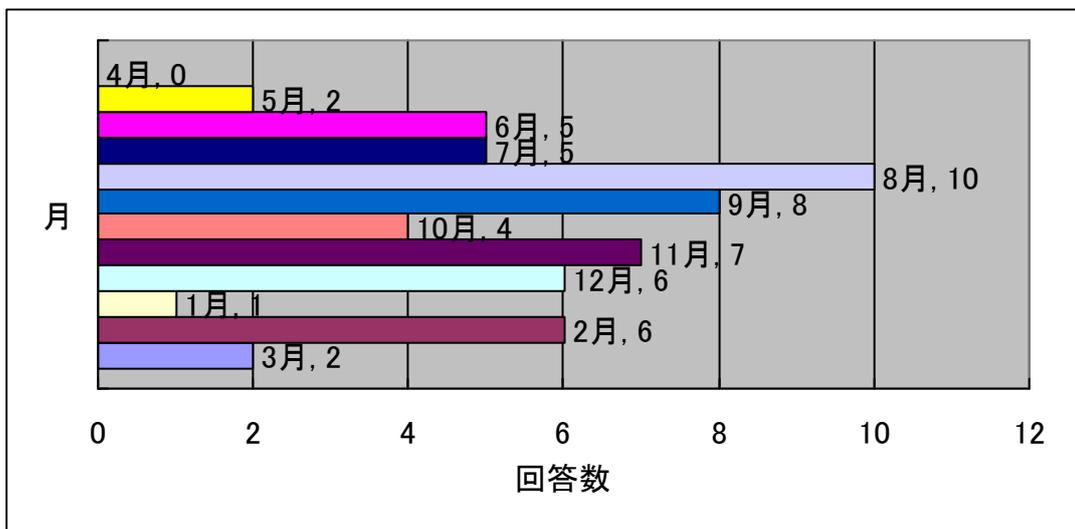
初めて参加された方は、主治医からの勧めがとて多かったです。



※ その他は、「主治医の紹介」が5名、職場の案内・講演会でのチラシ・担任から各1名でした。

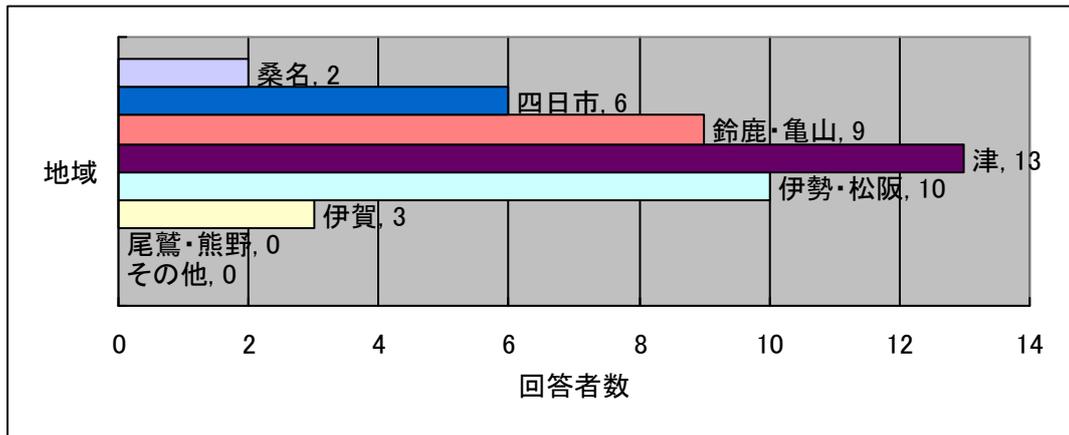
5. 研修会に参加しやすい時期

いつものアンケートと同様、8月が一番多かったです。



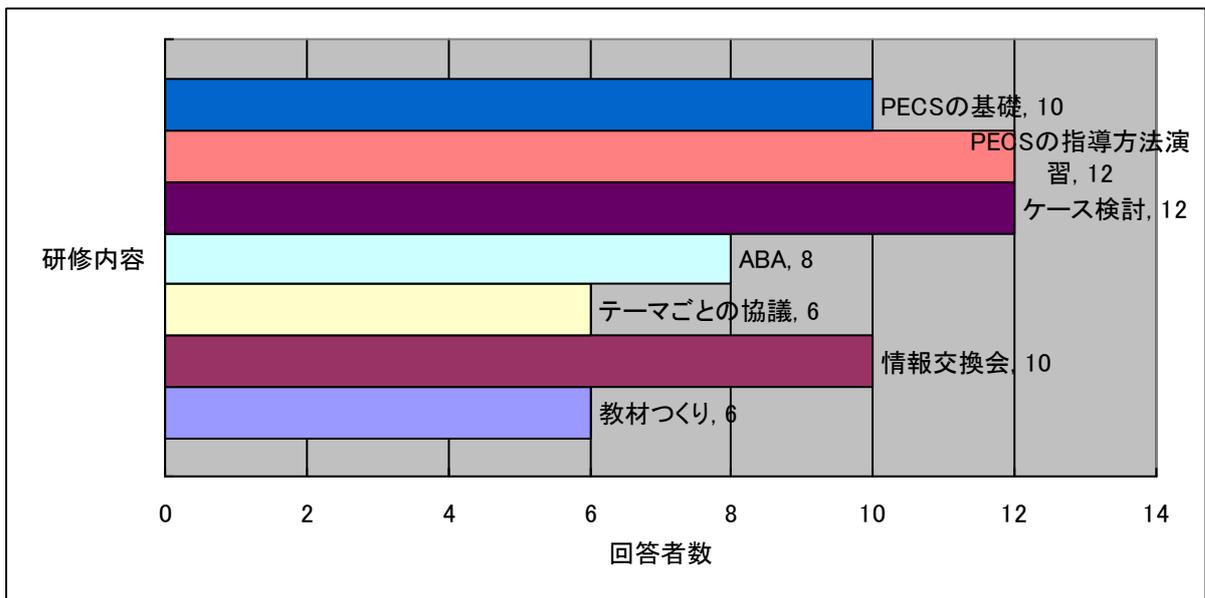
6. 研修会に参加しやすい場所

参加者さんの居住地により、結果がいつも違います。今回、松阪方面の参加者が多かったようです。いつも四日市や鈴鹿・亀山より少ない「伊勢・松阪」が今回は、多かったです。「津」方面は、いつも多いです。



7. 希望する研修内容

「指導の復習」や「ケース検討」が一番多かったです。具体的な内容をのぞまれるようです。「情報交換」も今回は多かったです。



8. その他

- 保護者やそのお子さんに参加していただくことで、具体的な様子がよくわかりました。良かったです。
- 導入の仕方は難しいです。学校よりも社会に出た時の方がもっと大変ですね。
- 次回もぜひ参加したいです。
- 行動障害を減らすこと、なくすことを第一に考えていきたい。
- ある地域から三重に引っ越してきたが、自閉症への関心、配慮、学校の先生の意識の低さを感じます。前向き改善の傾向が全く見られません。地域性もあると思いますが、自閉症スペクトラムの子どもたちが増えていく傾向がある中で、非常に無責任に感じました。支援者たちへの教育の斡旋を国、県、市町が大々的に行ってほしいです。

9. 所見

一回の研修会の中でデモ（研修の場での子どもたちの字際の指導）を3ケース行ったことは初めてでした。しかも、PECS 学習の経験がある子ども、経験がない子どもに分け、実施したことは、参加者には大変参考になったようでした。また、正会員と準会員に分かれてのグループ討議は、協議内容が共通していることが多く、参考になることがたくさんあったようです。

今後もデモを計画できる時は積極的に企画していきたいと思います。また、PECS に関する知識や実践力が違う正会員と準会員に分かれてのグループ研修の充実もめざしていきたいと考えています。